

市民の声を行政に問う

一般質問 15人が登壇

議会会議録はこちらで見ることができます。

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のためのQRコードを掲載しています。スマートフォン等でQRコードを読み取ると一般質問の録画映像がご覧いただけます。



大倉野 忠浩 議員

職員の資質向上

市外から通勤している職員の実態は



市長／できる限り本市に居住するよう指導していく

と本市に居住してもらいたい、市外居住を認めないことは、憲法が保障する居住の自由を制限することから、市外からの通勤を認めざるを得ない。できる限り本市に居住するよう指導していく。

支所機能のあり方について
市長／さらに充実させる。

大倉野 支所の市民サービスが低下しないよう具体的な方策を検討しているか。

市長 新庁舎建設となつた場合、額姪庁舎、川辺庁舎において、本課職員で対応している窓口業務について、支所に担当する職員を配置する検討を進めている。また、支所職員を増員し、予算も持たせ、支所でも対応できることはすぐに対処できる。よう支所長権限を強化した支所の体制づくりを考えている。



窓口対応

大倉野 南九州市外に居住する職員の実態は。

市長 職員全体の約9%にあたる38人が南九州市外に居住している。

大倉野 市外に居住する職員が他自治体に納付する住民税額は、約1千万円弱になると推察する。

大倉野 職員の能力向上に対する意識の基礎は愛郷心と考えるが、市長の見解を問う。

市長 災害発生時の迅速な対応や日常の自治会活動の活性化等を勘案す

小学校再編

小学校の統合の考えはないか



教育長／基本方針により再編は進められている



取違 博文 議員

の小学校とする考えはないか。

教育長 南九州市立小

取違 複式学級がある小学校の統合を進める考えはないか。

教育長 令和元年9月に「南九州市立小学校のあり方に関する基本方針」が決定された。基本方針には、小学校の適正規模、適正配置に向けての基本的配慮事項等が示されており、小学校の再編はこれにより進められている。保護者や地域の総意に基づいて再編を望む場合は、基本的配慮事項に沿って進めている。

取違 3地域に各1校

教育長 現時点では、小中一貫教育の導



複式学級授業の様子

助成

高齢者への補聴器購入助成を



市長／国の施策や県内の動向を注視し検討する



内園 知恵子 議員

内園 高齢者になり、言葉が聞こえにくいと認知機能が低下し、人前に出るのがおっくうになり、コミュニケーションにも支障が出て、社会的に孤立し、認知症のリスクが高まる。百歳時代といわれる現在、全国では補聴器に公的補助をする自治体は31自治体もある。

災害などの緊急放送などに気づけない等不便も起きている。

聴力機能の低下の高齢者に対し、補聴器購入助成制度を創設する考えはないか。

市長 聴覚障害による認知機能低下予防の研究が国により進められており、その結果や県内市町村の動向を注視しながら検討する。

中高年のひきこもりの把握・対策は
市長／実態把握は今から。

内園 80歳代の親が50歳代のひきこもりの子を世話する「8050問題」、親が施設に入所したり、亡くなつたりすると、ひきこもりの中高年の子どもが困窮や死に追い詰められ、深刻な事態が広がっている。

本市では中高年のひきこもりがどのくらいいるのか問う。

市長 ひきこもり実態は、南九州市内全体は把握できていない。7月に民生委員へ依頼し、情報提供を求め、把握に努める。

その他の質問

- ・人口減少対策
- ・高齢者の健康増進



聞こえる安心・安全な暮らしが大切。①クラクションの音に気付かない。②自転車が近づく音に気付かない。③地震や

農業振興

お茶の取引価格向上 対策は



市長／生産技術の高度化と茶業経営の
体質強化を図る



市長 肥培管理や被覆の有無、摘む時期や位置の深さ、茶工場での製造機械や品種の違いなどの要因が考えられる。今後、市場性の低い品種や老木の改植を進め、品質の高位平準化に務める。

上赤 本年の

取引価格の状況を問う。

市長 一番茶

の荒茶生産額は前年比107.4%の62億4900万円、2番茶も価格が持ち直している。

上赤 ニーズ

にあった良質な茶の生産・製造・経費の削減等を図る対策を問う。



夏は冷茶で！！



アグリランドえい

職員採用試験に、地元高校卒業生枠を設ける考えはないか

市長／限定した採用枠を設ける予定はない

上赤

地元高校卒業生枠を設けることにより、

入学希望者が増え、人口減少対策に繋がればと考えるが。

市長 市外高校への進学や大学生との公平性を確保する必要がある。

その他の質問

・組織体制について
・施設管理について

本庁舎移転

知覧庁舎の活用と知覧まち 商店街の活性化策は



市長／広く市民より意見を伺う



鯨島 信行 議員

知覧まち活性化のために何か活用できるのではないかと。ねぶたの展示、体験型観光施設、本市の特産品販売（ふるさと納税返

礼品等）の物産館、さらには観光案内所、知覧商工会、特産品協会、観光協会などの事務所として利用できないか。

市長 新庁舎建設基本構想・基本計画策定業務のなかの市民アンケートやワークショップ・パブリックコメントなどで、広く市民より意見を伺う。

鯨島

新庁舎が完成し、移転した場合、知覧まちの往来が少なくなり、買い物客が減り、商店街が衰退すると考える。知覧まち商店街の活性化策があるのか。

市長

地元商店街及び地域住民の意見を聞きながら、観光事業や地域の活性化につながるよう検討する。

鯨島

知覧庁舎は平成25く26年に耐震補強工事をしていて、新庁舎が完成した時は解体するとのことであるが、解体せずに知



知覧まち商店街

いじめ・不登校

各学校の実態と対応は



教育長／軽微なものも見逃さないよう指導している



川畑 実道 議員

組織的な対応がなされるよう指導している。

川畑

不登校の現状と支援策は。

教育長

不登校については、近年、増加傾向にあり、昨年度の不登校児童生

その他の質問

・顕娃運動公園内のプール跡地の活用
・文化財の個人所有地



西山 一 議員

西山 サツマイモ基腐病が発生した際の支援策は。

市長

本市においては令和2年産の国・県の補助事業である「かんしょ重要病害虫被害対策事業」や「土づくり展開事業」を活用して、消毒用薬剤・予防薬剤の購入やたい肥散布による土づくりの支援を行い、さつまいも農家の令和3年産への継続栽培支援を実施したところである。また、本年5月には、さつまいも基腐病に対して農業登録さ

サツマイモ基腐病が発生した 際の防除などの支援策を問う



市長／さつまいも農家の令和3年産への継続栽培支援を実施

腐病の発生も確認されているので、今後も発病抑制や防除対策について農家への情報提供を行うとともに、国・県の支援策を有効的に活用してさつまいも生産農家の支援を行っていきたいと考えている。

その他の質問

・顕娃農業開発研修センターの活用について
・お茶の振興策について



研修会の様子



サツマイモ基腐病

感染対策

ワクチン接種の実施状況と今後の計画は



市長／65歳以上の高齢者は
7月末までに終了予定



吉永 賢三 議員

吉永 ワクチン接種の実施状況と今後の計画は。

市長 ワクチン接種については、南薩医師会と連携を図り市内医療機関で個別接種を進めている。予約方法は、専用電話の受付で予約のできる医療機関と日時を案内し、1回目と2回目を同時にできる。FAXまたは庁舎での仮受付も実施し電話での混雑を緩和できるよう努めている。接種券は、年齢層の高い方から順次発送し65歳以上は、6月

末までに終了予定である。
吉永 集団接種に取り組む考えは。
市長 副反応に対する医療体制等が難しいので考えていない。
吉永 今後のワクチン接種の計画は。

市長 12歳から64歳までの方の接種について同様のペースで接種が進めば、年内には希望する方の接種が完了するの見込みである。

吉永 6月補正予算にウェブ予約システム導入が計上されている。県等の予約システムと同様のやり方なのか。

市長 市独自の予約システムである。高齢者の予約がある程度進み64歳以下の接種券発送から、ウェブ予約を導入することによりさらに接種状況が進むと考えられる。



非接触型体温計

子育て支援

就学援助の新入学前支給を



教育長／新入学用品費の支給は、令和4年度からの実施を検討



大倉野 由美子 議員

隣市の実施と市の財政状況を考慮して子育て支援の充実をはかる。
新庁舎建設計画の取組
は
市長／市民アンケートとワークシヨップの実施を予定している。

大倉野 就学援助の小学校入学生の入学支援金を入学前支給に改善が求められるが対策を問う。
教育長 就学援助の小学新入学準備金はこれまで7月に支給していたが、入学前支給を令和4年度の新入学生から実施を検討する。

大倉野 現在の総合庁舎方式から本庁方式への移行方針について市民の理解をどのように図るのか。

市長 4月の行政説明会で自治会長、公民館長へ新庁舎建設の経緯、理由、推進体制の説明を行い、市ホームページや広報紙の配布。市民説明会の中止後に市民へはパンフ

大倉野 子供医療費助成の対象を18歳まで拡大する考えはないか。
市長 医療費助成は本年4月から18歳まで住民税非課税世帯は無料。今後高校生の医療費の状況近



ランドセル

レットを配布。8月ごろ市民アンケートと9月頃にワークシヨップの実施を予定している。
大倉野 現在の3庁職員体制と新庁舎移行後の職員体制・員数を問う。
市長 現在、職員体制は知覧庁舎に212人、額娃庁舎に112人、川辺庁舎に141人。その他出先施設に183人で総数648人の配置です。
新庁舎建設後は、定員適正化計画に基づき新庁舎機能・支所業務の内容で必要人数を設定する。

その他の質問

・新型コロナウイルス感染症対策
・公営住宅

消防団員の報酬等

年額報酬・出勤費用弁償の現状を問う



市長／財政負担も踏まえ検討を
考えている



菊永 忠行 議員

菊永 総務省消防庁の通知で、消防団員の出勤報酬月額8,000円とあるが、本市の報酬出勤費用弁償の現状を問う。

市長 本市消防団においては、強い責任感を持って、市民の生命・身体・財産を守るため日夜献身的な活動が続けてきており大変感謝している。消防団員の報酬・出勤費用弁償については、市報酬及び費用弁償に関する条例で額が定められており、年報酬が、48,000円と標準額を上回っているが、出勤費用



消防団辞令交付式

弁償として災害・警戒・訓練が1回あたり4,000円

円となっており、年々団員確保が難しくなる状況下において、加入しやすい環境づくりは、重要なことであると考える。出勤報酬については消防庁の指導のもとに、団員の活動状況のほか他市の動向や財政負担も踏まえ検討をする。

黒木山太陽光発電所

最大の設置目的は、また、答弁が一夜で違ったのか



市長／目的は公共施設への利用など、
答弁は何も違ってない



竹迫 毅 議員

竹迫 今までの説明では、公共施設に使用して余った分を売電するとの説明であったと思っている。

先の臨時議会で太陽光発電関係補正予算案に対して、減額修正動議の提案理由説明で「売電だけでなく、周辺施設への送電による電気料の節約を見込んでいる」とあったが、執行部の説明と違うのではないか。

市長 議員が言うところである。目的は公共施設への電力の供給により、電気代の削減が目的で、余剰



三本松工業団地（額娃）に設置の太陽光発電所

が出たら売電したい、あくまでも売電目的でないと言うことである。
竹迫 同僚議員がSNSで、一般質問で同僚議員には「スケジュールを含め見直したい」と答弁し、私

の質問には「やりとげた」と答弁していることについて、一夜にしてひっくり返ったとあるが、私は質問内容が違うのだから答弁が違うのは当然だと思いがどうか。

市長 前日と1日後の私の答弁は違っているとは思っていない。条件が違ってくれば、計画を変更することもあると答弁した。竹迫議員にはこの事業をやり遂げたいと答弁した。

市役所新庁舎建設検討

現庁舎の長寿命化改修と新庁舎建設、コストの比較試算は



市長／試算は考えていない



日置 友幸 議員

日置 現在の知覧庁舎を長寿命化改修した場合と、新庁舎を建設する場合の初期費用から維持管理コストを含めた試算・比較は行っているのか。

市長 本庁に組織と人員を集約していくことが必要だと判断した。多くの時間と経費が必要な大規模改修経費の詳細な試算は考えていない。
日置 試算無しでは主観の話になる。「現庁舎がまだ使えるのでは」という市民からの疑問に対して理解が得られるのか。

市長 建物規模は現在想定している収容職員を基本に検討する。ZEBを検討する。

市長 日本建築士会の物理的耐用年数では標準的な強度で65年持つと言われる。それ以上のことは現段階で言えない。

日置 新庁舎を建設するならば、安価なランニングコストと高い環境性能が必要。人口2万人規模の庁舎とし、ZEB（※）を実現する考えはないか。

市長 職員の理解を深め、業務効率を高めたい。しかし、4～5年で解決できる問題ではない。準備は必要だが、民間人を登用する段階ではないと思っている。

その他の質問
世界の記憶

年齢別職員構成の状況

R2.4/1現在

区分	職員数
20～39歳	114人
40歳以上	275人
総計	389人

約2.4倍

【出典】令和2年度南九州市職員の給与・定員管理等について

未来を見据えた庁舎の検討を！

※ZEB とは、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物

人口減少対策

課題解決に向けた取組みと今後の対策は



市長／多数のプロジェクト事業を実施し、今後も各種施策の充実を図る



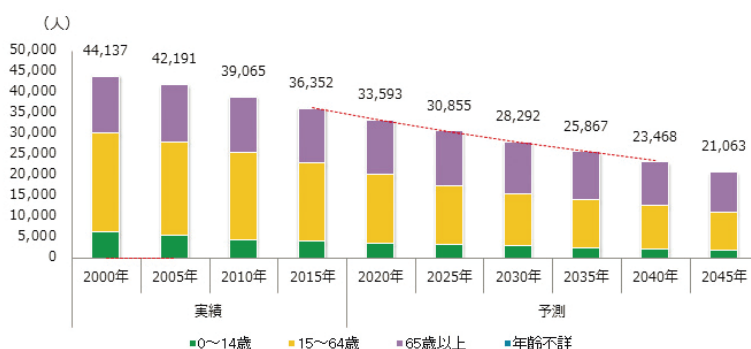
西 次雄 議員

西 本市の人口も他市と同様に減少の一途をたどっており、毎年600人ほど減少している。

人口減少はあらゆる産業にも影響が及んで、地域では空き家が増加し、自治会の運営にも支障が出ている。これまでの取組みと今後の対策を問う。

市長 人口減少を抑制するために多様な施策や事業に取り組んでおり、市、市内金融機関及び民間団体により地方創生プロジェクトチームを結成し、多数のプロジェクト事業を実施している。今後も引き続き各種対策の充実を図りながら対策に取り組む。

西 現在新庁舎建設計画があるが、移住定住対策



南九州市人口推移

に投資するべきであると考え。川辺町仁之野地区は鹿児島市に近く人口が増加していることから宅地を造成して人口増を図る考えはないか。

市長 市として宅地造成は難しい。

その他の質問
SDGs(持続可能な開発目標)の本市の取組について

コロナ禍の観光形態

実績と今後の進め方は



市長／新しい観光需要へ対応できる準備を進める



山下 つきみ 議員

山下 きる準備を進めている。ワーケーション事業実施の具体的な内容は、岩屋公園のほぼ全域で可能な通信環境の整備や、さくらの館二階に会議室として活用する備品整備、またモニターツアー等企画し、情報発信していく。

市長 岩屋公園のほぼ全域で可能な通信環境の整備や、さくらの館二階に会議室として活用する備品整備、またモニターツアー等企画し、情報発信していく。

山下 ワーケーション



ワーケーションができる岩屋公園内施設

※ワーケーションとは、観光地やリゾート地でテレワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方

(※)には、宿泊施設も重要である。岩屋公園内のロッジを使う計画はないのか。

市長 通信環境が整備されるので可能である。また旧長谷小学校の森の学校も検討していきたい。

巡回バスによるコロナワクチン接種を行う考えは

市長／実施は難しいと考える

山下 交通弱者や今後接種年齢を下げていく中で、感染防止の観点から不特定多数の人が利用される医療機関だけでなく、移動式集団接種を行う考えはないか。

市長 医師会と具体的な協議はなされていないが、集団接種の安全性について懸案事項を完全に払拭出来ず、実施を見送った経緯がある。今後の接種状況によつては検討もありうるが、実施は難しいと考える。

教育問題

教科書の選定は



教育長／法令に基づき適切に採択



浜田 茂久 議員

健全な教育の提供に対する取組について問う。

市長 教科書採択については、法令に基づき教育委員会において、適切に対応されていると認識する。健全な教育の提供については「読書を通して子どもたちの健全育成を図りたい」という市校長会、教育委員会の思いに接し、今

浜田 中学校教科書の歴史記述に対する認識と



学校教育風景

後の読書活動の広がりを目指すし、その推進に努める。

教育長 教科書については、「正確かつ公正であり、多面的・総合的な配慮がなされているかなどの観点から検討がなされ、適正に採択されていると考える。

世界の記憶登録推進と平和教育への活用は

市長／登録は慎重に検討し、知覧特攻平和会館の利用を情報発信する

浜田 「知覧からの手紙」の世界の記憶への登録の推進とともに、子どもたちへの平和教育への活用について問う。

市長 長期的視野で資料を後世に残すための保存・調査研究を進め、登録申請については慎重に検討を行っていく。

平和教育に関し、今後も県内外の学校等に対し、学習の一環として知覧特攻平和会館を利用していただくよう情報発信に努める。